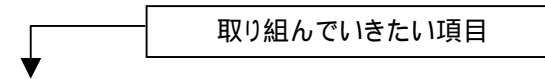


地域密着型サービス評価の自己評価票

(  部分は外部評価との共通評価項目です )



| 項目                | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | ( 印 ) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|-------------------|---|-------|----------------------------------|
| <b>. 理念に基づく運営</b> |   |       |                                  |
| 1. 理念と共有          |   |       |                                  |
| 1                 | <p>地域密着型サービスとしての理念</p> <p>地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている</p>      |       |                                  |
| 2                 | <p>理念の共有と日々の取り組み</p> <p>管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる</p>                         |       |                                  |
| 3                 | <p>家族や地域への理念の浸透</p> <p>事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる</p> |       | 地域の集まりイベントへの参加していきたいと思います。       |
| 2. 地域との支えあい       |   |       |                                  |
| 4                 | <p>隣近所とのつきあい</p> <p>管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている</p> |       |                                  |
| 5                 | <p>地域とのつきあい</p> <p>事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている</p>   |       | 老人会や地域行事に参加。                     |

| 項目                    |  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                        | (印) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|-----------------------|--|--|-----|----------------------------------|
| 6                     | 事業所の力を活かした地域貢献<br>利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる                  | 実施に向け検討予定  |     |                                  |
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用 |  |  |     |                                  |
| 7                     | 評価の意義の理解と活用<br>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる                           |  |     | 外部評価を受け改善すべき点は改善を行っていききたい。       |
| 8                     | 運営推進会議を活かした取り組み<br>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている           | 福祉課、包括支援センター、町内会、民生委員、利用者家族、利用者参加で実施しています。             |     |                                  |
| 9                     | 市町村との連携<br>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる                            | 電話だけでなく伺うよう努力しています。                                    |     |                                  |
| 10                    | 権利擁護に関する制度の理解と活用<br>管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している | 外部研修を受け施設内研修に生かしています。                                  |     |                                  |
| 11                    | 虐待の防止の徹底<br>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている            | 利用者の気持ちを考える、言葉づかいなど職員、管理者で話す機会があります。研修会有り、防止に取り組んでいます。 |     |                                  |

| 項目              |  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | ( 印) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|-----------------|--|--|------|----------------------------------|
| 4. 理念を実践するための体制 |  |  |      |                                  |
| 12              | <p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>                                 | <p>説明を行っています。利用料金、医療連携体制の実際など詳しく説明し、同意して頂くようにしています。</p>                                |      |                                  |
| 13              | <p>運営に関する利用者意見の反映</p> <p>利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>                                | <p>職員は常に利用者の話しを良く聞く様配慮しています。利用者の方からでた事柄については会議等を行い対応しています。</p>                         |      |                                  |
| 14              | <p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>                              | <p>家族が来訪して来た際など、職員と良く話をする様に努めています。(苦情・相談に対して)</p>                                      |      |                                  |
| 15              | <p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>                                | <p>家族が来られた際など、話を聞き、すぐに実行できる様、職員間の連絡などに気配りしています。</p>                                    |      |                                  |
| 16              | <p>運営に関する職員意見の反映</p> <p>運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>  | <p>フロア長会議、フロア会議、定例会議など、話し合いの機会をもうけています。本部職員、代表も参加にて対応。</p>                             |      |                                  |
| 17              | <p>柔軟な対応に向けた勤務調整</p> <p>利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている</p>                      | <p>病院の受診時など、家族対応が難しい場合は、職員で対応しています。急な休み、行事により職員の調整を行っています。</p>                         |      |                                  |
| 18              | <p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p> | <p>離職については職員と話し合う努力をしている。異動は利用者の不安がおこらない様極力しない様になっています。異動した場合は入居者1人ひとりのケアにあたっています。</p> |      |                                  |

| 項目                               |   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                             | ( 印) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|----------------------------------|---|---|------|----------------------------------|
| <b>5. 人材の育成と支援</b>               |   |   |      |                                  |
| 19                               | <p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>           | <p>外部、グループホーム全体、施設内での研修を行っています。仕事にいかせる様努力しています。</p>         |      |                                  |
| 20                               | <p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p> | <p>行事にさそって頂き参加させてもらう。互いを理解する為、訪問し話を聞いたり、聞いて頂く。</p>          |      |                                  |
| 21                               | <p>職員のストレス軽減に向けた取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる</p>                                    | <p>本部スタッフが定期的に来設し話を聞く等行っています。</p>                           |      |                                  |
| 22                               | <p>向上心を持って働き続けるための取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている</p>                        | <p>表彰等スタッフの努力を評価し前向きに取り組んでいます。</p>                          |      |                                  |
| <b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>        |   |   |      |                                  |
| <b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b> |   |   |      |                                  |
| 23                               | <p>初期に築く本人との信頼関係</p> <p>相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている</p>             | <p>出来る限り入居者1人ひとりと会話出来るよう取り組んでいます。</p>                       |      |                                  |
| 24                               | <p>初期に築く家族との信頼関係</p> <p>相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている</p>                  | <p>入居時、面会時に積極的に御家族へも声をかけ、不安、困っている事等を聴く時間を設けられる様努力しています。</p> |      |                                  |

| 項目                        |   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                              | ( 印) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|---------------------------|---|--|------|----------------------------------|
| 25                        | <p>初期対応の見極めと支援</p> <p>相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>                                | <p>相談があった場合には本部、行政へも連絡が取れる様努める。</p>                          |      |                                  |
| 26                        | <p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p> | <p>本人、家族の方と話をし施設内で過ごしている様子を見ていただき、又、連絡を取りあいながら対応に努めています。</p> |      |                                  |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 |   |  |      |                                  |
| 27                        | <p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>                        | <p>日頃のコミュニケーションの中で話のキャッチボールなどあります。</p>                       |      |                                  |
| 28                        | <p>本人を共に支えあう家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている</p>                                  | <p>家族来訪の際、利用者の生活状況で過去の事など聞いたりし、一緒に介護に参加していただいています。</p>       |      |                                  |
| 29                        | <p>本人と家族のよりよい関係に向けた支援</p> <p>これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している</p>                                      | <p>家族との定期的な来訪時など、良く状況説明出来る様努めています。</p>                       |      |                                  |
| 30                        | <p>馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>  | <p>利用者に電話がかかって来た時点で、電話に出るだけ、お話しされたりしています。</p>                |      |                                  |
| 31                        | <p>利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている</p>                                       | <p>仲の良い利用者同士の会話、職員による話しかけ、見守りに努めています。</p>                    |      |                                  |

| 項目                                       |   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | ( 印) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|--|---|---|------|----------------------------------|
| 32                                       | <p>関係を断ち切らない取り組み</p> <p>サービス利用（契約）が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている</p>                      | <p>利用者が亡くなった時、その後家族の方からハンカチを利用者の方々にいただいたりした事もあります。</p>                              |      |                                  |
| <p><b>. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b></p> |   |   |      |                                  |
| <p>1. 一人ひとりの把握</p>                       |   |   |      |                                  |
| 33                                       | <p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>  | <p>絵を描くのが好きな人、歌うのが好きな人など、個人が楽しめる様、配慮しています。</p>                                      |      |                                  |
| 34                                       | <p>これまでの暮らしの把握</p> <p>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>                                    | <p>書類をファイルし、いつでも職員が見られる様にしています。</p>   |      |                                  |
| 35                                       | <p>暮らしの現状の把握</p> <p>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている</p>  | <p>職員全員が利用者を理解して、皆が同じ様に対応する様に努めています。</p>  |      |                                  |
| <p>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>    |   |   |      |                                  |
| 36                                       | <p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>     | <p>常に職員同士の意見交換をして、利用者の状態を把握するように努力しています。</p>  |      |                                  |
| 37                                       | <p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p> | <p>今を見極めその時その時にあったケアを行えるよう話し合う事に努めています。ケア内容を大幅に変更する状況の時は、改めてアセスメントを行ない計画を見直します。</p> |      |                                  |

| 項目                          |  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                                   | (印) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|-----------------------------|--|---|-----|----------------------------------|
| 38                          | 個別の記録と実践への反映<br>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている     | ケース記録をはじめ、色々記録しています。  |     |                                  |
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援           |  |   |     |                                  |
| 39                          | 事業所の多機能性を活かした支援<br>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている               | 天気の良い日など、散歩に行ったりしています。  |     |                                  |
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 |  |   |     |                                  |
| 40                          | 地域資源との協働<br>本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している              | レクリエーションなどでボランティアさんが来たりしています。                                     |     | 「敬老会」に向けて、踊りのボランティアさんが来る予定。      |
| 41                          | 他のサービスの活用支援<br>本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている   | 実施していません(同グループ内で研修有り)。今後取り組んでいきたいと思います。                           |     |                                  |
| 42                          | 地域包括支援センターとの協働<br>本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している  | 推進会議に参加して頂いています。  |     |                                  |
| 43                          | かかりつけ医の受診支援<br>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | 毎週月曜日、歯科。2週間に1度(土曜日)Dr往診。月2回の精神科医往診。本人がかかりつけHPある場合は受診できる様支援しています。 |     |                                  |

| 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)             | ( 印) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|--|---|------|----------------------------------|
| 44<br>認知症の専門医等の受診支援<br>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している  | 必要と思われる利用者はかかりつけの医師に加え、専門医に診てもらっています。       |      |                                  |
| 45<br>看護職との協働<br>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている   | 歯科医、歯科衛生士より定期的に指示を受けています。                   |      |                                  |
| 46<br>早期退院に向けた医療機関との協働<br>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している                      | 入院時、着がえを持って行くなど、状態は把握するように努めています。           |      |                                  |
| 47<br>重度化や終末期に向けた方針の共有<br>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している                                   | 異変時などすぐにかかりつけ医師に連絡します。                      |      |                                  |
| 48<br>重度化や終末期に向けたチームでの支援<br>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている | 勉強会を開いています。                                 |      |                                  |
| 49<br>住み替え時の協働によるダメージの防止<br>本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている                      | 他施設移動については連絡を受けた時に話し合いをし移動先へ情報等をご家族了解のもと提出。 |      |                                  |



| 項目                            | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | (印)  | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|-------------------------------|--|--|----------------------------------|
| <b>.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b> |  |  |                                  |
| 1. その人らしい暮らしの支援               |  |  |                                  |
| (1) 一人ひとりの尊重                  |  |  |                                  |
| 50                            | <p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>                     | <p>個人記録等不必要となった物についてはシュレッター処理、保管も別に対応しています。</p>  |                                  |
| 51                            | <p>利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p> | <p>スタッフが個々に話しを聞き説明、本人の決定を大切に対応しています。</p>         |                                  |
| 52                            | <p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>      | <p>提案(レク)は毎日実施していますが、本人のペースにて強制はしていません。</p>      |                                  |
| (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 |  |  |                                  |
| 53                            | <p>身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている</p>                  | <p>理容、美容は定期的に訪問していただき対応しています。</p>                |                                  |
| 54                            | <p>食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>           | <p>配膳、食器片付けなど手伝って頂いています。</p>                     |                                  |
| 55                            | <p>本人の嗜好の支援</p> <p>本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している</p>                  | <p>お酒が好きな利用者もいて、ワイン、日本酒など飲んでいただける様に、管理しています。</p> |                                  |

| 項目                           |  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                   | ( 印) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む)     |
|------------------------------|--|---|------|--------------------------------------|
| 56                           | <p>気持よい排泄の支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している</p>         | <p>利用者個人個人の状況に合わせて、一部介助などしています。</p>               |      |                                      |
| 57                           | <p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>    | <p>時間や状況が許す範囲で、利用者の希望を聞く様にしています。</p>              |      |                                      |
| 58                           | <p>安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している</p>                     | <p>寝る時間が人によって違っていたり、状態に合わせる様に心がけています。</p>         |      |                                      |
| (3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 |  |   |      |                                      |
| 59                           | <p>役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>  | <p>洗濯物、たたんでいただく、食器かたづけにいただくなど、人によって分担があります。</p>   |      |                                      |
| 60                           | <p>お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>  | <p>小口で預っているお金とは別に、管理できる方はご自分でお金を持っておられる方もいます。</p> |      |                                      |
| 61                           | <p>日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p>                    | <p>天気が良い日など散歩などに出かけます。</p>                        |      |                                      |
| 62                           | <p>普段行けない場所への外出支援</p> <p>一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している</p> | <p>レクリエーションなどで車で出かける事があります。</p>                   |      | <p>色々な行事など計画して、外出の機会を増やして行きたいです。</p> |

| 項目              |  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)             | ( 印) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|-----------------|--|---|------|----------------------------------|
| 63              | 電話や手紙の支援<br>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている                                  | 電話がかかって来た時など、本人に出でいただいたりします。                |      |                                  |
| 64              | 家族や馴染みの人の訪問支援<br>家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している                   | 家族の方など、時々来られます。                             |      |                                  |
| (4) 安心と安全を支える支援 |  |   |      |                                  |
| 65              | 身体拘束をしないケアの実践<br>運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる | 定例会議にて話し合いをしています。必要に応じては行政へ連絡指示を受ける。        |      |                                  |
| 66              | 鍵をかけないケアの実践<br>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる                  | 入口に1ヶ所(入口はオートロック)、居室にはありません。                |      |                                  |
| 67              | 利用者の安全確認<br>職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している                           | 夜間も巡視しています。                                 |      |                                  |
| 68              | 注意の必要な物品の保管・管理<br>注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている                     | 植木を居室に置く利用者などいます。温冷蔵庫を居室に置いている利用者もいます。      |      |                                  |
| 69              | 事故防止のための取り組み<br>転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる                  | 状況に応じて、職員同士コミュニケーション取り、問題に対して対応する様に心がけています。 |      |                                  |

| 項目                        |   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)            | ( 印) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|---------------------------|---|--|------|----------------------------------|
| 70                        | 急変や事故発生時の備え<br>利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている                 | 一部スタッフ普通救命講習受講。                            |      |                                  |
| 71                        | 災害対策<br>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている   | 消防訓練など実施しています。                             |      |                                  |
| 72                        | リスク対応に関する家族等との話し合い<br>一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている | 心配事項など、できるだけ家族に理解していただける様心がけています。          |      |                                  |
| (5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 |   |  |      |                                  |
| 73                        | 体調変化の早期発見と対応<br>一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている           | 熱が出た時など、職員申し送りにて情報を伝えます。Drへの連絡、相談。         |      |                                  |
| 74                        | 服薬支援<br>職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている       | 新しく処方される薬などは、職員全員が分かる様、引きつぎ、記録などします。       |      |                                  |
| 75                        | 便秘の予防と対応<br>職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる         | 食事時、バランス良く召し上がっていただける様、声かけします。             |      |                                  |
| 76                        | 口腔内の清潔保持<br>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている                   | 介助が必要な利用者は声かけ誘導します。訪問歯科も受け入れ個々の支援方法指導受け実施。 |      |                                  |

| 項目                      |  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)       | ( 印) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|-------------------------|--|---------------------------------------|------|----------------------------------|
| 77                      | 栄養摂取や水分確保の支援<br>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている                                   | 水分量が心配される利用者は水分量の記録をつけています。           |      |                                  |
| 78                      | 感染症予防<br>感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）   | ノロウイルスなど、疑わしい時など、かかりつけの医師に指導をあおぎます。   |      |                                  |
| 79                      | 食材の管理<br>食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている  | 夜など、流しの網など、消毒します。食材が届いた時点での確認を実施。     |      |                                  |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり |  |                                       |      |                                  |
| (1) 居心地のよい環境づくり         |  |                                       |      |                                  |
| 80                      | 安心して出入りできる玄関まわりの工夫<br>利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている                              | 花だん等の整備実施。入居者と共に行っています。               |      |                                  |
| 81                      | 居心地のよい共用空間づくり<br>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 夜間は電気消したりしますが、昼間は廊下など電気ついています。        |      |                                  |
| 82                      | 共用空間における一人ひとりの居場所づくり<br>共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている                              | 利用者は、自分の席でとなりの人と話をしたり、窓際にて外眺められたりします。 |      |                                  |

| 項 目                    |  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                             | ( 印) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|------------------------|--|---|------|----------------------------------|
| 83                     | 居心地よく過ごせる居室の配慮<br>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | 利用者個人個人が机、テレビなど置かれていらっしゃいます。                                |      |                                  |
| 84                     | 換気・空調の配慮<br>気になるにおいや空気のだよみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている        | 寒がりの人などエアコンの効き過ぎに注意しています。                                   |      |                                  |
| (2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり |  |   |      |                                  |
| 85                     | 身体機能を活かした安全な環境づくり<br>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している                 | 手すりは、フロア、浴室、トイレ等ついています。                                     |      |                                  |
| 86                     | わかる力を活かした環境づくり<br>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している                           | 折り紙を折ったり、絵を描かれたり、習字をされたり、利用者によって色々されています。洗たくたたみ入居者様に手伝って頂く。 |      |                                  |
| 87                     | 建物の外周りや空間の活用<br>建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている                                   | 散歩では公園まで行きます。庭でボール遊びをする時もあります。                              |      | 積極的に外へでかけていきたい。                  |

| . サービスの成果に関する項目 |  | 最も近い選択肢の左欄に をつけてください。 |  |
|-----------------|--|-----------------------|--|
| 項 目             |  |                       |  |
| 88              | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる                      | ほぼ全ての利用者の             |  |
|                 |  | 利用者の2/3くらいの           |  |
|                 |  | 利用者の1/3くらいの           |  |
|                 |  | ほとんど掴んでいない            |  |
| 89              | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある                         | 毎日ある                  |  |
|                 |  | 数日に1回程度ある             |  |
|                 |  | たまにある                 |  |
|                 |  | ほとんどない                |  |
| 90              | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている                            | ほぼ全ての利用者が             |  |
|                 |  | 利用者の2/3くらいが           |  |
|                 |  | 利用者の1/3くらいが           |  |
|                 |  | ほとんどいない               |  |
| 91              | 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている                 | ほぼ全ての利用者が             |  |
|                 |  | 利用者の2/3くらいが           |  |
|                 |  | 利用者の1/3くらいが           |  |
|                 |  | ほとんどいない               |  |
| 92              | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている                           | ほぼ全ての利用者が             |  |
|                 |  | 利用者の2/3くらいが           |  |
|                 |  | 利用者の1/3くらいが           |  |
|                 |  | ほとんどいない               |  |
| 93              | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている                     | ほぼ全ての利用者が             |  |
|                 |  | 利用者の2/3くらいが           |  |
|                 |  | 利用者の1/3くらいが           |  |
|                 |  | ほとんどいない               |  |
| 94              | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている            | ほぼ全ての利用者が             |  |
|                 |  | 利用者の2/3くらいが           |  |
|                 |  | 利用者の1/3くらいが           |  |
|                 |  | ほとんどいない               |  |
| 95              | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています | ほぼ全ての家族と              |  |
|                 |  | 家族の2/3くらいと            |  |
|                 |  | 家族の1/3くらいと            |  |
|                 |  | ほとんどできていない            |  |

| 項 目 |   | 最も近い選択肢の左欄に をつけてください。 |  |
|-----|---|-----------------------|--|
| 96  | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている                        | ほぼ毎日のように              |  |
|     |   | 数日に1回程度               |  |
|     |   | たまに                   |  |
|     |   | ほとんどない                |  |
| 97  | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている | 大いに増えている              |  |
|     |   | 少しずつ増えている             |  |
|     |   | あまり増えていない             |  |
|     |   | 全くいない                 |  |
| 98  | 職員は、生き活きと働けている  | ほぼ全ての職員が              |  |
|     |   | 職員の2/3くらいが            |  |
|     |   | 職員の1/3くらいが            |  |
|     |   | ほとんどいない               |  |
| 99  | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う                           | ほぼ全ての利用者が             |  |
|     |   | 利用者の2/3くらいが           |  |
|     |   | 利用者の1/3くらいが           |  |
|     |   | ほとんどいない               |  |
| 100 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う                       | ほぼ全ての家族等が             |  |
|     |   | 家族等の2/3くらいが           |  |
|     |   | 家族等の1/3くらいが           |  |
|     |   | ほとんどできていない            |  |

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

利用者の状態により、仕事をされそれを生活の中で使用したりしています。絵を描く利用者もいます。  
 個人の特色を生かし、生活できていると思います。  
 かかりつけ（往診してくれる）医師に常に連絡できます。